

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2018年8月14日、株式会社RVHは2019年3月期第1四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	FY03/17				FY03/18				FY03/19				FY03/19	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(達成率)	通期会予
売上高	10,585	20,999	31,046	41,533	13,016	26,734	39,794	53,006	15,017				25.8%	58,300
前年同期比	310.5%	314.1%	313.7%	129.8%	23.0%	27.3%	28.2%	27.6%	15.4%					10.0%
売上総利益	8,064	16,053	23,609	32,347	10,847	22,289	32,532	43,880	12,331					
前年同期比	1192.7%	1281.6%	1294.7%	261.1%	34.5%	38.8%	37.8%	35.7%	13.7%					
売上総利益率	76.2%	76.4%	76.0%	77.9%	83.3%	83.4%	81.8%	82.8%	82.1%					
販管費	6,632	14,097	21,371	29,718	10,958	21,928	31,673	43,143	13,020					
前年同期比	1986.5%	2572.1%	2482.7%	384.3%	65.2%	55.6%	48.2%	45.2%	18.8%					
売上高販管費比率	62.7%	67.1%	68.8%	71.6%	84.2%	82.0%	79.6%	81.4%	86.7%					
営業利益	1,432	1,957	2,238	2,629	-110	360	859	737	-716				-	2,140
前年同期比	367.9%	208.4%	158.6%	-6.8%	-	-81.6%	-61.6%	-72.0%	-					190.4%
営業利益率	13.5%	9.3%	7.2%	6.3%	-	1.3%	2.2%	1.4%	-					3.7%
経常利益	1,475	2,080	2,369	2,797	-95	436	961	912	-699				-	2,130
前年同期比	370.9%	222.3%	171.1%	-2.1%	-	-79.0%	-59.4%	-67.4%	-					133.6%
経常利益率	13.9%	9.9%	7.6%	6.7%	-	1.6%	2.4%	1.7%	-					3.7%
四半期純利益	848	1,137	1,077	841	-312	-262	-94	317	-922				-	760
前年同期比	719.3%	186.0%	86.7%	-59.7%	-	-	-	-62.3%	-					139.7%
四半期純利益率	8.0%	5.4%	3.5%	2.0%	-	-	-	0.6%	-					1.3%

  

四半期業績推移 (3か月) (百万円)	FY03/17				FY03/18				FY03/19			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	10,585	10,414	10,047	10,487	13,016	13,718	13,060	13,212	15,017			
前年同期比	310.5%	317.9%	312.9%	-0.7%	23.0%	31.7%	30.0%	26.0%	15.4%			
売上総利益	8,064	7,989	7,555	8,738	10,847	11,442	10,243	11,348	12,331			
前年同期比	1192.7%	1384.7%	1323.2%	20.3%	34.5%	43.2%	35.6%	29.9%	13.7%			
売上総利益率	76.2%	76.7%	75.2%	83.3%	83.3%	83.4%	78.4%	85.9%	82.1%			
販管費	6,632	7,464	7,274	8,347	10,958	10,970	9,745	11,470	13,020			
前年同期比	1986.5%	3459.8%	2325.5%	57.2%	65.2%	47.0%	34.0%	37.4%	18.8%			
売上高販管費比率	62.7%	71.7%	72.4%	79.6%	84.2%	80.0%	74.6%	86.8%	86.7%			
営業利益	1,432	525	281	391	-110	470	499	-122	-716			
前年同期比	367.9%	59.9%	21.8%	-80.0%	-	-10.4%	77.4%	-	-			
営業利益率	13.5%	5.0%	2.8%	3.7%	-	3.4%	3.8%	-	-			
経常利益	1,475	604	289	428	-95	531	525	-49	-699			
前年同期比	370.9%	82.1%	26.4%	-78.4%	-	-12.1%	81.7%	-	-			
経常利益率	13.9%	5.8%	2.9%	4.1%	-	3.9%	4.0%	-	-			
四半期純利益	848	289	-60	-235	-312	50	168	411	-922			
前年同期比	719.3%	-1.8%	-	-	-	-82.7%	-	-	-			
四半期純利益率	8.0%	2.8%	-	-	-	0.4%	1.3%	3.1%	-			

出所：会社データを基にSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じる相違であることに留意。

セグメント別 四半期業績 (累計) (百万円)	FY03/17				FY03/18				FY03/19				FY03/19通期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(達成率)	通期会予
売上高	10,585	20,999	31,046	41,533	13,016	26,734	39,794	53,006	15,017				25.8%	58,300
前年同期比	310.5%	314.1%	313.8%	129.8%	23.0%	27.3%	28.2%	27.6%	15.4%					10.0%
レディスサービス事業	8,379	16,737	24,545	33,370	11,718	24,191	36,014	47,871	13,539					na
前年同期比	-	-	-	304.6%	39.8%	44.5%	46.7%	43.5%	15.5%					
構成比	79.2%	79.7%	79.1%	80.3%	90.0%	90.5%	90.5%	90.3%	90.2%					
メディア・コンサルティング事業	2,000	3,808	5,845	7,191	1,060	2,045	3,040	4,132	1,246					na
前年同期比	-15.9%	-17.5%	-14.2%	-19.6%	-47.0%	-46.3%	-48.0%	-42.5%	17.5%					
構成比	18.9%	18.1%	18.8%	17.3%	8.1%	7.6%	7.6%	7.8%	8.3%					
システム開発事業	205	455	656	972	236	497	740	1,002	231					na
前年同期比	2.9%	-0.3%	-4.9%	10.9%	15.1%	9.2%	12.7%	3.1%	-2.3%					
構成比	1.9%	2.2%	2.1%	2.3%	1.8%	1.9%	1.9%	1.9%	1.5%					
営業利益	1,432	1,957	2,238	2,629	-110	360	859	737	-716				-	2,140
前年同期比	367.9%	208.4%	158.6%	-6.8%	-	-81.6%	-61.6%	-72.0%	-					190.4%
レディスサービス事業	1,263	1,739	1,830	2,214	233	194	692	731	-698					na
前年同期比	-	-	-	27.4%	-	-88.8%	-62.2%	-67.0%	-					
構成比	88.2%	88.9%	81.8%	84.2%	-	53.9%	80.6%	99.2%	-					
利益率	15.1%	10.4%	7.5%	6.6%	2.0%	0.8%	1.9%	1.5%	-					
メディア・コンサルティング事業	228	389	605	594	126	146	130	-41	-24					na
前年同期比	-38.3%	-48.8%	-40.7%	-47.1%	-44.7%	-62.5%	-78.5%	-	-					
構成比	15.9%	19.9%	27.0%	22.6%	-	40.6%	15.1%	-5.6%	-					
利益率	11.4%	10.2%	10.4%	8.3%	11.9%	7.1%	4.3%	-1.0%	-					
システム開発事業	-50	-62	-69	-37	-9	0	4	12	-5					na
前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
構成比	-3.5%	-3.2%	-3.1%	-1.4%	-	0.0%	0.5%	1.6%	-					
利益率	-	-	-	-	-	0.0%	0.5%	1.2%	-					
調整額	-9	-110	-128	-142	5	20	31	35	12					na
構成比	-0.6%	-5.6%	-5.7%	-5.4%	-4.5%	5.6%	3.6%	4.7%	-1.7%					
四半期業績推移 (3か月) (百万円)	FY03/17				FY03/18				FY03/19					
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4		
売上高	10,585	10,414	10,047	10,487	13,016	13,718	13,060	13,212	15,017					
前年同期比	310.5%	317.9%	312.9%	-0.7%	23.0%	31.7%	30.0%	26.0%	15.4%					
レディスサービス事業	8,379	8,357	7,808	8,825	11,718	12,473	11,823	11,857	13,539					
前年同期比	-	-	-	7.0%	39.8%	49.2%	51.4%	34.4%	15.5%					
構成比	79.2%	80.2%	77.7%	84.2%	90.0%	90.9%	90.5%	89.7%	90.2%					
メディア・コンサルティング事業	2,000	1,807	2,038	1,346	1,060	985	995	1,092	1,246					
前年同期比	-15.9%	-19.2%	-7.3%	-36.9%	-47.0%	-45.5%	-51.2%	-18.9%	17.5%					
構成比	18.9%	17.4%	20.3%	12.8%	8.1%	7.2%	7.6%	8.3%	8.3%					
システム開発事業	205	250	201	315	236	261	243	262	231					
前年同期比	2.9%	-2.7%	-14.0%	70.1%	15.1%	4.3%	20.7%	-16.9%	-2.3%					
構成比	1.9%	2.4%	2.0%	3.0%	1.8%	1.9%	1.9%	2.0%	1.5%					
営業利益	1,432	525	281	391	-110	470	499	-122	-716					
レディスサービス事業	1,263	476	90	384	233	-39	498	39	-698					
前年同期比	-	-	-	-77.9%	-	-108.2%	451.0%	-89.8%	-					
構成比	88.2%	90.7%	32.1%	98.2%	-	-8.3%	99.8%	-	-					
利益率	15.1%	5.7%	1.2%	4.4%	2.0%	-	4.2%	0.3%	-					
メディア・コンサルティング事業	228	162	216	-11	126	20	-16	-171	-24					
前年同期比	-38.3%	-58.7%	-17.2%	-	-44.7%	-87.6%	-	-	-119.0%					
構成比	15.9%	30.8%	76.6%	-2.8%	-	4.3%	-3.2%	-	-					
利益率	11.4%	8.9%	10.6%	-	11.9%	2.0%	-	-	-					
システム開発事業	-50	-12	-7	32	-9	9	4	8	-5					
前年同期比	-	-	-	1446.5%	-	-	-	-75.0%	-					
構成比	-3.5%	-2.3%	-2.5%	8.2%	-	1.9%	0.8%	-	-					
利益率	-	-	-	10.2%	-	3.5%	1.6%	3.1%	-					
調整額	-9	-101	-18	-14	5	15	11	4	12					
構成比	-0.6%	-19.2%	-6.3%	-3.6%	-4.5%	3.2%	2.2%	-3.3%	-1.7%					

出所：会社データを基にSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じる相違であることに留意。

\*2019年3月期第1四半期より、従来「美容」としていたセグメントの名称を「レディスサービス」に変更している。

## 業績の季節性

同社グループの美容事業では、夏季および年末年始に顧客獲得が集中する傾向にある。これらの時期に、マーケティング活動を強化し、広告宣伝費の積極的投入を行う。一方、顧客と契約締結時に同社はその契約代金を前受金として計上し、その後、顧客への役務提供に応じて前受金を売上高へ振りかえる会計処理を行う。顧客の来店頻度は年間を通じて概ね一定で推移する結果、役務提供に係る売上高はこれに伴い年間を通じて一定となる傾向がある。そのため、契約獲得の集中時期である第2四半期と第4四半期には、売上高に対する費用負担割合が大きくなる傾向がある。

## 2019年3月期第1四半期実績

### 決算概要

2019年3月期第1四半期連結実績は、売上高は15,017百万円（前年同期比15.4%増）、EBITDA49百万円（前年同期は701百万円）、営業損失716百万円（前年同期は営業損失110百万円）、経常損失699百万円（同経常損失95百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失922百万円（同四半期純損失312百万円）となった。

通期売上高会社計画に対する第1四半期の進捗率は25.8%（2018年3月期実績に対する第1四半期実績の進捗率24.6%）であった。

美容エステティック業界においては、近年の市場規模が概ね横ばいで推移する一方、少子高齢化等の影響によるエステティシャン不足が続き、人材確保が重要な課題となっている。また、理美容やリラクゼーション、その他周辺美容サービスや一般流通の化粧品市場、美容家電、フィットネスジム等の異業種とも競合するなど、競争は激化傾向にあり、チェーン展開を行うエステティックサロンの多くが、既存店舗の収益性確保のため、出店ペースの鈍化又は現状維持、統廃合等を進める傾向にある。

なお、同社は、2019年3月期第1四半期より、従来「美容」としていたセグメントの名称を「レディスサービス」に変更している。名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はない。

### 売上高

売上高は15,017百万円（前年同期比15.4%増）となった。ラブリークイーン社の子会社化によるアパレル部門の追加、およびミュゼプラチナムブランドにおける物販やコロリーブランドの施術の好調により増収となった。セグメント別では、レディスサービス事業が13,539百万円（前年同期比15.5%増；売上高構成比90.2%）、メディア・コンサルティング事業が1,246百万円（同17.5%増；同8.3%）、システム開発事業が231百万円（同2.3%減；同1.5%）となった。

### 利益

営業損失は716百万円（前年同期は営業損失110百万円）となった。売上総利益は12,331百万円（前年同期比13.7%増）となるも、販管費が13,020百万円（前年同期比18.8%増）となったことにより、営業損失となった。販管費の増加は、美容脱毛部門の繁忙期（契約獲得期）における広告出稿の集中、およびラブリークイーン社の子会社化が主因。販管費率は同2.5ポイント上昇の86.7%となった。また、主にミュゼプラチナム社における旧会社からの事業譲受により生じた税務上ののれんにつき、税務上の損金算入額に応じて、対応する繰延税金資産を取り崩している影響に、法人税等調整額は104百万を計上した（前年同期は92百万円）。

### セグメント別

#### レディスサービス事業

売上高は13,539百万円（前年同期比15.5%増；売上高構成比90.2%）となった。営業損失は698百万円（前年同期は営業利益233百万円）、EBITDAは41百万円（前年同期は550百万円）となった。各美容ブランドの物販売上高、および美容脱毛部門「コロリー」の施術売上が好調に推移した。また、期首よりアパレル部門としてラブリークイーン社の業績が寄与した。一方、エステティック部門施術売上は業界全体の人材不足の影響を受けて苦戦した。

2019年3月期第1四半期末の店舗数は834となった（前期末に比べて3店舗増加：出店17、退店14）。

<美容脱毛部門>

「ミュゼプラチナム」ブランドの売上高は前年同期比7%増となった。施術売上高がやや減少傾向で推移したものの、前第3四半期より開始した美容脱毛コースと併せた自社ブランド化粧品の販売が引き続き好調に推移したほか、物販の新たな施策として定期購入プランを開始し、物販が前年同期比147%増と好調に推移した。コロリーブランドの売上高は同188%増となった。契約獲得高についても、引き続き新規顧客を獲得するため、積極的な広告宣伝投資を実行したほか、新たな施策として化粧品割引等の特典付き会員制度を導入したことにより前年同期比1,072%増と好調に推移した。施術売上高は同188%増となった。まつげエクステ専門サロン・マキアブランドの売上高は同30%増となった。将来に向けた収益力向上のため、前第3四半期より出店強化に努め、当第1四半期では13店舗の出店を行なった。一方、出店に伴う人件費及び一時的な費用の増加などにより販管費が同66%増となった。

エステティック部門においては、「たかの友梨ビューティークリニック」の売上高は前年同期比3%減となった。夏季に向けた各種ボディエステプランやチケットキャンペーン等を実施したことにより契約獲得高は前年同期比9%増と堅調に推移した。紫外線対策商品「たかの友梨薬用ホワイトライン」、「エステファクトUVシリーズ」や、エイジングケア用美容液「ピュアコンセントレート」をリリースし、物販売上高が堅調に推移した。一方、施術売上高については、エステティック業界における深刻な人材不足の影響により厳しい展開となった。

#### <アパレル部門>

前期末に子会社化したラブリーキーン社により、当該セグメントのアパレル部門としてブラックフォーマル、カラーフォーマルを中心としたレディスウェアの企画・デザイン・製造・販売を開始した。再生案件であるものの、不採算店舗の撤退、コスト構造の見直し等は概ね完了しており、当第1四半期の収益はほぼ予算通りに推移した。

#### メディア・コンサルティング事業

売上高は1,246百万円（前期比17.5%増；売上高構成比8.3%）となった。営業損失は24百万円（前年同期は営業利益126百万円）となった。EBITDAは-3百万円（前年同期は147百万円）となった。コンサルティング部門における外部顧客向けマーケティングサービス等が順調に推移し増収となったが、広告代理店部門における過払金請求広告案件が縮小、およびこれに伴う貸倒引当金の計上等により営業損失となった。

#### システム開発事業

売上高は231百万円（前年同期比2.3%減；売上高構成比1.5%）となった。営業損失は5百万円（前年同期営業損失9百万円）、EBITDAは-2百万円（同-3百万円）となった。例年同様下期偏重傾向の収益推移が見込まれるものの、外部受注案件の獲得が堅調に推移した。また、システムエンジニアリングに係る外注費を削減し内製化に取り組んだこと等から、セグメント損失は縮小した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)